

「陸上自衛隊神町駐屯地における展示即売店の設置及び経営」
募集要領

陸上自衛隊神町駐屯地業務隊

募集要領

1 概要

山形県東根市神町南三丁目1-1に所在する陸上自衛隊神町駐屯地において、隊員及び来訪者等の利便性を確保するため、厚生センターにおける展示即売店の設置及び経営の業者を次に記載する諸条件に従い募集する。

2 応募資格

- (1) 防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）又は同等の資格を有すること。
- (2) 業務の全部又は一部を第三者へ委託することなく、展示即売店の経營業務の全てを自社で遂行できること。
- (3) 当駐屯地において実施する、展示即売店公募説明会に参加すること。ただし妥当な理由があると認められる不参加の場合はこの限りではない。
- (4) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）ではないこと。
- (5) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者ではないこと。
- (6) 役員等が暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者ではないこと。
- (7) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者ではないこと。
- (8) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者ではないこと。
- (9) 暴力団又は暴力団員及び(5)から(8)までに定める者の依頼を受けて公募に参加しようとする者ではないこと。

3 設置施設の所在地及び名称

山形県東根市神町南三丁目1-1
陸上自衛隊神町駐屯地 厚生センター

4 設置条件

- (1) 設置方法
国有財産法第18条第6項に基づく行政財産の使用許可による。
- (2) 設置場所等
 - ア 設置場所
神町駐屯地厚生センター談話室、多目的ホール及び厚生センター北側屋外
 - イ 使用区画
談話室は2区画以内（1区画4㎡）、多目的ホールは2区画以内（1区画16㎡）、厚生センター北側屋外は1区画4㎡又は2区画以内（1区画12㎡〔キッチンカー用〕）
※使用区画位置については、必要により担当者が指示する。

- (3) その他
別添「仕様書」のとおり。

5 応募手続き等

(1) 申請書等の提出

設置及び経営を希望する者は、次のとおり直接持参又は郵送にて提出すること。
なお、提出された書類等は返却しない。

ア 提出書類

(ア) 申請書 1部 (別紙第1)

(イ) 企画提案書 45部 (別紙第2)

※以下の事項について、必ず記載すること。

- a 主な販売予定商品・販売価格表 (別紙第3)
- b 従業員管理 (身元管理、健康管理等) 及び人員配置
- c 省エネルギー・環境対策、ゴミ・廃棄物の処分方法
- d 衛生管理方法
- e クレーム・要望等及び事故・トラブル等発生の場合の対処方法
- f 陸上自衛隊神町駐屯地における営業方針
- g 会社概要 (任意様式、パンフレット可)
- h その他PR事項
- i 希望する出店日及び場所別区画数 (別紙第4)

(ウ) 企画提案書付属書類 45部

販売商品カタログ、その他企画提案書の具体的資料等 (日本工業規格A4サイズ) を必要に応じ提出。

(エ) その他関係書類 各1部

公募に参加する者の必要な資格を確認するため、以下の書類を提出すること。
(関係書類の不備又は参加資格がないと判断した場合は、申請を無効とする。)

- a 業務確約書 (別紙第5)
- b 戸籍抄本 (法人である業者にあつては、登記簿謄本)
- c 財務諸表 (直近のもの)
- d 営業経歴書
- e 納税証明書 (直近のもの)
(個人：国税通則法施行規則別紙第9号書式その3の2、法人：同書式その3の3)
- f 印鑑証明書
- g 都道府県知事等の発行した営業許可書の写し (該当業者のみ)

(注) 防衛省競争参加資格 (全省庁統一資格) を有する者に限り「資格審査結果通知書」の写しをb、c、d及びeに定める書類に代えることができる。

イ 提出先

住 所：〒999-3797

山形県東根市神町南三丁目1-1

陸上自衛隊神町駐屯地業務隊厚生科 (担当：共済班長・物資係)

電 話：0237-48-1151 (内線5331)

ウ 提出期限

令和5年10月5日 (木) 午後4時まで

(2) 応募者の失格

次のいずれかに該当する行為があった場合は、失格とする。

- ア 提出期限を過ぎて提出書類が提出された場合
- イ 提出書類等が募集要領に記載されている事項を満たさない場合
- ウ 提出書類等に虚偽の記載があった場合
- エ 審査の公平性に影響を与える行為があったと認められる場合
- オ その他、違反と認められる場合

(3) 提案変更の禁止

提出後の提出書類の変更（修正、差し替え、削除、追加）を禁止する。

6 選考の方法

提出された企画提案書等に基づき、書類選考による総合的審査の上、業者を決定する。

出店日・区画が重複により調整を必要とする場合は、抽選により決定する。

7 業者決定

(1) 発表日

令和5年10月27日（金）

(2) 発表方法

陸上自衛隊神町駐屯地厚生センター内掲示板に掲示する。
併せて、決定業者に通知する。

(3) 出店日・区画及び業種等の重複により調整を必要とする場合の抽選日等

ア 抽選日時

令和5年11月2日（木）午前11時から

イ 抽選場所

陸上自衛隊神町駐屯地厚生センター多目的ホール

8 業者等決定後の提出書類

展示即売店の設置及び経営の業者に決定された者は、次のとおり直接持参又は郵送にて提出すること。

(1) 提出書類

ア 行政財産（建物）使用許可について 2部（別紙第6）

※使用区画が屋外の場合「建物」を「土地」とする。

イ 誓約書 2部（別紙第7）

ウ 役員名簿 2部（別紙第8）

エ その他、提出を求めた書類等

(2) 提出先

申請書等の提出先に同じ。

(3) 提出期限

令和5年11月7日（火）午後4時まで

令和 年 月 日

申 請 書

陸上自衛隊
神町駐屯地業務隊長 殿

本社（店）所在地

（フリガナ）
商号又は名称

（フリガナ）
代表者の氏名

印

法人・個人の別

法人 ・ 個人

（フリガナ）
担当者氏名：

電 話：

F A X：

携帯電話番号：

陸上自衛隊神町駐屯地において、展示即売店を設置及び経営を行うことを希望するので申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載事項については、事実と相違ないことを誓約します。

※商号又は名称、代表者及び担当者氏名にフリガナを、申請印は登録印を使用してください。

企画提案書（2枚以内）

会社名：

ア 主な販売予定商品・販売価格表（別紙第3）

イ 従業員管理（身元管理、健康管理等）及び人員配置（200字以内）

ウ 省エネルギー・環境対策、ゴミ・廃棄物の処分方法（200字以内）

エ 衛生管理方法（200字以内）

オ クレーム・要望等及び事故・トラブル等発生の場合の対処方法（200字以内）

カ 陸上自衛隊神町駐屯地における営業方針（200字以内）

キ 会社概要

- （1）本社所在地
- （2）設立年月日
- （3）資本金
- （4）社員数
- （5）店舗数
- （6）売上高

ク その他PR事項（200字以内）

ケ 希望する出店日及び場所別区画数（別紙第4）

希望する出店日及び場所別区画数

会 社 名 :

連番	出店希望日	場 所 (アルファベット記入)	区画数	連番	出店希望日	場 所 (アルファベット記入)	区画数
1				13			
2				14			
3				15			
4				16			
5				17			
6				18			
7				19			
8				20			
9				21			
10				22			
11				23			
12				24			

注1 : 出店日数は、月2日間以内とする。

注2 : 出店希望日は、土日、祝日及び4/27~5/6、6/15~30、8/10~18、12/21~1/5を除いた日とする。

注3 : 場所は、説明会当日、現地を確認してから選択する。

注4 : 区画は2区画以内(基準)とする。ただし屋外4㎡は1区画とする。

【記入例】

連番	出店希望日	場 所 (アルファベット記入)	区画数	連番	出店希望日	場 所 (アルファベット記入)	区画数
1	4/10 (水)	A、B	2	13	11/20 (水)	B	1
2	5/14 (火)	E、F	2	14	12/6 (金)	F	1

令和 年 月 日

業 務 確 約 書

陸上自衛隊
神町駐屯地業務隊長 殿

本社（店）所在地

（フリガナ）
商号又は名称

（フリガナ）
代表者の氏名

印

法人・個人の別

法人 ・ 個人

（フリガナ）
担当者氏名：

電 話：

F A X：

携帯電話番号：

「陸上自衛隊神町駐屯地における展示即売店の設置及び経営の業務」の応募に関し、仕様書に定める業務を適正に履行できることを確約いたします。

※商号又は名称、代表者及び担当者氏名にフリガナを、印鑑は登録印を使用してください。

令和 年 月 日

防衛省所管国有財産部局長
東北防衛局長 殿
(陸上自衛隊神町駐屯地業務隊長経由)

住 所
氏 名

⑩

行政財産（建物）使用許可について（申請）

標記について、別紙のとおり申請する。

添付書類：別紙「行政財産（建物）の使用明細書」

誓 約 書

- 私
- 当社

は、下記1に該当せず将来においても該当しないことを誓約します。また、貸付又は使用許可を受けた国有財産の使用に当たっては、下記2に掲げる使用等を行わないとともに、暴力団員等による不当介入を受けた場合には、下記3の措置を行うことを誓約します。また、当方が下記1に該当しないことを確認するため、当方の個人情報について、国が警察当局へ情報提供することに同意します。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は、役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

なお、役員等に変更があった場合は、速やかに別紙様式第8により変更後の役員名簿を提出します。

2 公序良俗に反する使用等

暴力団若しくは法律の規定に基づき公の秩序を害するおそれのある団体等であることが指定されている者の事務所又はその他これに類するものの用に供し、また、これらの用に供されることを知りながら、貸付物件（使用許可物件）を第3者に転貸し又は賃借権を譲渡すること。

3 警察への通報等

- (1) 貸付物件（使用許可物件）を使用するに当たって、暴力団又は暴力団員、社会運動標ぼうゴロ（*1）、政治活動標ぼうゴロ（*2）、その他暴力団関係者から、不当要求又は業務妨害を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、速やかに警察に通報し、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) (1)による警察への通報及び捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により、許可者に報告すること。

*1 社会運動を仮装し又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者

*2 政治活動を仮装し又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者

防衛省所管国有財産部局長
東北防衛局長 殿

令和 年 月 日

住所又は所在地：

氏名又は名称：

印

